

タイトルが決定しました(*^o^*)
ご協力、ありがとうございました！

～ インターンシップ ～

薬局長

* 安居先生から一言 *

初めて病院の薬局に入ったという生徒さん達に薬剤師の仕事の説明、見学、体験してもらいました。短い時間でしたが、私たちの仕事の実際を垣間見てもらったのではないかと思います。



薬局

調剤業務指導中

* 看護学生から一言 *

看護師さんも介護士さんも笑顔で患者さんと接しておられて、すごく温かい病院だなと感じた。私もそんな看護師になりたいと思った。



垂れ幕作成中

病棟

今回、看護部に4名の高校生がインターンシップに参加してくれました。3日間に渡り、病棟の見学実習で、実際に患者様と一緒にレクリエーションをしたり、リネン交換の見学、医療機器を使ってみたり、また、外来にて看護師の業務体験、栄養士による病院の説明と試食、薬局にて薬剤業務の見学、セラピストとリハビリテーションの見学、放射線についての説明、また白衣を着ての記念撮影をしました。参加した高校生からは「温かい病院だと感じました」という、嬉しい感想を聞くことができました。また「看護師だけでなく、他の医療従業者のことも知れて、将来の夢が広がった」という感想もありました。今回の看護体験をきっかけに、患者様や他の医療従業者とふれあい、看護への理解を深め、一人でも多くの学生が看護師として働ききっかけになり、将来の夢に向かって新たな一歩を踏み出してくれたらと願っています。

担当:池町課長補佐

今回、三木北高校から学生さんが当院にられました。病棟だけではなく、外来・薬局・リハビリ・レントゲン室・栄養課と皆さんの理解・協力のお陰で見学や仕事体験してもらいました。病院でいろんな職種の方々が働いている事を知って頂ける機会になったようです。これから進学や職業を選択していくターニングポイントと向かい合う学生の皆さんの何らかの参考として捉えてもらう事が出来たのであれば幸いです。今後もインターンシップ・トライやるウィークなど積極的に受け入れ、地域の学生さん達に病院の役割を知ってもらい、そこに従事する職員を通し何か「考える」「感じてもらう」存在になることが出来たらいいなと思います。ちなみに三木北高校の学生さんからは「インターンシップ前までは、病院といえば『看護師さん』というイメージで、他の職種は思い浮かばなかったが、今回の体験でこんなに専門職が集まっている事を知ることが出来、進路の選択肢が増えました」という感想を聞くことができました。

By. ISM-イズム-



移乗介助指導中

リハビリ

* 療法部の方々から一言 *

初日は、挨拶が精一杯で落ち着かない様子でしたが、仕事のやりがいや楽しさを感じられるように、スタッフが創意工夫をし、3日間の実習で大きく成長しました。学生指導も、こちらの関わり方・創意工夫が大切だと改めて感じました。何年かして、立派な医療人として“みきやま”に帰ってきて欲しいと思います。



～夏祭り～

家族会の皆さんによる演奏



くじ引き、輪投げ、
ボール投げ...
ちょっとした景品や、
パンケーキに
普段と違う笑顔です♡

By. 池内課長

本館3階の出店風景



本館2階スタッフによる演奏



学生さん達が
作って下さった垂れ幕が、
家族会の皆さんの
演奏を、より一層
引き立ててくれています！

スタッフも家族会の皆さんに
負けじと練習の成果を披露☆

「花笠音頭」など
6種類の曲にのせて、
皆さん楽しそうに
体を動かしていました♪

By. 柿原課長

毎年、当院では各病棟主催の多彩な夏祭りが行われます。開催されるまでには患者様に楽しんで頂く為の出し物を各病棟みんなで集まり、何をするか考え、準備や練習が行われています。業務の合間に夏祭りの準備をするのですから、職員の皆さんもさぞ疲れているのでは...と思うのですが、笑顔あり、笑い声ありで「疲れ」など全く感じられる様子はなく、優しい穏やかな準備風景が見られます。それも、職員の皆さんの患者様に対する気持ちの表れなのかなと感じます。看護師・介護士の皆さんからは「患者さんに喜んでほしい」「夏を感じて欲しい」「笑顔が見たい」という想いが聞けました。本館2階では、在宅で療養されている難病の患者様と、当院で療養されている患者様達との交流の場を設ける機会作りが恒例行事として行われています。今年も難病患者家族の会「つどいの広場」の皆さんによる合唱、演奏を披露して頂きました。心に染みる演奏でした。今年頂いた患者様の笑顔のエネルギーを来年の夏祭りに是非とも繋いでいきたいですね。夏祭りに協力して下さった職員の皆さん、本当にお疲れ様でした。

By. ISM-イズム-

新館2階スタッフによる盆踊り

